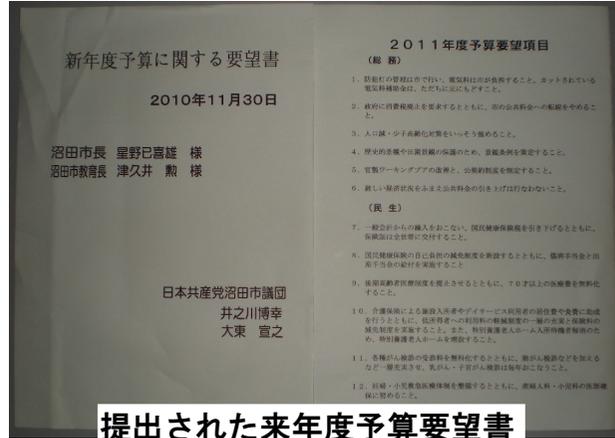


日本共産党市議団が新年度予算要望

星野市長・津久井教育長に52項目

日本共産党沼田市議団の井之川博幸、大東宣之両市議は、11月30日、星野已喜雄沼田市長と津久井勲沼田市教育長に、52項目の新年度予算に関する要望書を提出しました。

今回の要望書は、厳しい不況の中で、「官製ワーキングプアの改善と公契約制度の制定」や「派遣切り対策の強化と生活保護などの生活支援の拡充」と「国保税の引き下げ」、景気対策として「住宅リフォーム助成制度」などを要望しました。また、少子高齢化の進展の中で、「保育料の引き下げや児童館の設置」などの子育て支援、「いじめ、不登校、学級崩壊などへの対策の強化」など子どもたちへの支援や「バス路線の充実」、「70歳以上の医療費の無料化」、「介護保険による利用者への支援」など高齢者支援などを要望しました。



提出された来年度予算要望書

井之川博幸議員の一般質問要旨 12月9日午後3時頃

1. 農業問題について
 - ア. 本市農業の保護と振興について
 - ①政府がすすめるようよしているTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）が実施された場合の本市における農業への影響額についておおよびどのような見解をもっているのか。
 - ②本市における農業振興計画および農業振興基本条例などの策定についておおよびそれを現場ですすめる機関の設置を
2. 学校教育について
 - ア. 子どもたちをめぐる問題の解消について
 - ①本市におけるいじめ・不登校・暴力行為・学級崩壊の現状と原因についておおよびその対策について
 - イ. ゆたかな給食について
 - ①自校方式の導入を ②調理業務民間委託の中止を ③給食費の無料化を

沼田12月市議会が始ります

一般質問は9・10日

12月7日から12月市議会が始ります。一般質問は、9日、10日の予定です。議案については、指定管理者の指定や沼田市過疎地域自立促進計画の策定について、一般会計、特別会計などの補正予算が審議されます。



注目されるのは、先日の国会で子宮頸がんなど3ワクチンの接種をするための国の助成金が確定したことを受けて、市が実施するかどうかです。新婦人や社保協などが要求しています。

林幸司氏3位で当選！昭和村議選

日本共産党 林幸司新村議公約実現へ全力



当選し万歳をする林候補と支援者のみなさん

11月28日投票で行なわれた昭和村議会選挙は少数激戦の中で、日本共産党の林幸司候補が第3位で7期目の当選を果たしました。林候補は選挙戦の中で、沼田市の5倍も高いゴミ指定袋の値下げと所得の1割

を超える国民健康保険税の引き下げに全力をあげることを約束し、村民のみなさんに支持を訴えました。

候補者が少なく投票率が80%を下まわるなどの中で、前回より31票減らしたものの467票を得て高位当選を果たしました。最下位当選は、法定得票数102票を22票上回った角田しげる氏でした。

林幸司新村議は、「公約実現に今後とも全力で頑張る。」と述べました。

2010年12月5日	No.542
いのさんニュース	
発行所沼田市下久屋町983	☎23-1519
井之川博幸議員活動地域版部内資料	